



# 野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



魚をくわえたコアジサシ君 (諸富町にて / 撮影：ハネひとみさん)

## 野鳥さが240号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- 事務局便り-----2ページ
- 各地の探鳥会報告-----4ページ
- 皆さんからのおたより-----7ページ
- 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報-----11ページ
- 近隣地区の探鳥会情報&有明海の満潮時刻-----14ページ
- 探鳥会会場までの案内-----15ページ
- 探鳥会などのお知らせ(2022年5月下旬~8月)-----16ページ



## 役員会報告

(事務局:島田 洋)

【日 時】2022年5月1日

【出席者】14名

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがああります)

(1) ブッポウソウの巣箱について

- ① 佐賀市富士町や三瀬地区にブッポウソウの巣箱を十数個設置した。
- ② 適時メンテナンスを行っている。営巣はまだ確認されていない。

(2) コアジサシの営巣地づくりについて

- ① 佐賀市東与賀と諸富町にコアジサシの営巣地を設定した。
- ② 諸富町の営巣地では、少なくとも9個の営巣が確認されている。
- ③ 天敵対策が必要である。レーザーポインター使用などが候補にあがっている。

(3) 支部総会について・・・5月22日は午前10時から佐賀県支部総会を開催する。  
会場は「ひがさす」 支部総会に向けて議案書の原案の検討などを行った。

(4) その他・・・5月14日のシギ・チフェスタ、今後の探鳥会についての協議などを行った。



## 事務局便り

(事務局:青柳 良子)

### (1) ようこそ 佐賀県支部へ！・・・支部入会者情報

支部報239号でお知らせした以降の入会者情報をお知らせいたします。

3月入会者 3名(うち家族会員1名) 4月入会者 2名



佐賀県支部の会員は現在239名です。

「新型コロナウイルス」がやや落ち着いてきましたので 予定通りの観察会が開催できることになりました。充分気を付けながらバードウォッチングを楽しみましょう！

新入会員の皆様！ 積極的に参加してください。

また、入会はしたけれどもまだ一度も参加されていない方もいらっしゃいます。

是非いらしてください。お待ちしております！

『観察会に参加できないから・・・』とか『高齢だから・・・』との理由で退会される方もあります。

私たち野鳥の会は鳥や自然を愛でる趣味の会ですが、同時に野鳥を大切にする活動を通してどんどん失われていく自然を守る自然保護団体でもあります。



私たち一人一人の数が！  
みんなの出し合う会費が！  
自然を守る『力』になります！

「会員」でいることが「自然保護に協力していること」になるのです。  
お願いです。経済的にご負担でなければ会に籍を置き続け、今残る自然を次の世代へ引き継ぐ『力』を貸してください!!  
みなさまの周りに 花や昆虫など自然の生き物に興味・関心をお持ちの方はいらっしゃいませんか？ 是非お誘いください。 野鳥の会は 「いつでも入会 OK」です。

#### 日本野鳥の会とは

「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と人間とが共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けている自然保護団体です。

## (2) 支部総会開催のお知らせ

2022 年度支部総会を下記日程で開催します。 今年度の活動方針を決める大切な場です。 これからも佐賀県支部を盛り上げていくためにも、ぜひ、多くの皆さんの参加をお願いします。

【日時】5月22日(日) 10:00~

【場所】東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」

佐賀市東与賀町大字田中 2757-4 干潟よか公園西側

**※参加される方は事前送付の「支部総会議案書」をご持参下さい。**

## (3) 令和3年度のツル、トキ、コウノトリの生息状況 (報告：馬場清)

【ツル】鹿児島県出水市で越冬したツルたちの 2022/01/09 最終の羽数調査の結果。

\*ナベツル：12469羽      \*マナツル：2182羽      \*クロツル：9羽

\*カナダツル：8羽      \*ソデグロツル：1羽      \*ナベクロツル：2羽

合計 14671羽でした。

なお、伊万里市長浜干拓地へのツル類の飛来総数は約 300羽を超え、通過しました。その内、マナツルの親子と思われる3羽が長浜干拓地と木須干拓地を行き来して越冬しました。

【トキ】新潟県佐渡市の 2021 年最終の繁殖結果です。

2021/09/29 現在 の野生下のトキの生息個体数は 484羽(推定)です。

その内 155羽は放鳥した個体です。 野生生れは 329羽(推定)となる。

ちなみに 2021 年は 103組の営巣が確認されました。

その内 26組に 59羽のヒナが孵化した。その内 20組から 44羽が巣立ちをしました。

昭和初め頃は日本各地で優雅なトキの飛翔体が見られていたが絶滅してしまい、日本国内の生息数 ” 0 ” から 10 数年で 500羽近くまで復活しております。



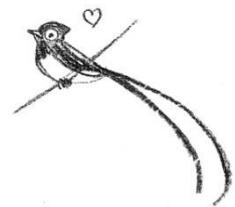
## 【コウノトリ】生息地状況

\*兵庫県（主に豊岡市）20か所 \*京都府6か所 \*福井県5か所  
他に鳥取、島根、徳島、栃木で繁殖が確認され、総個体数は246羽が生息している。  
コウノトリの飛来自治体は北海道から沖縄まで全国47都道府県485市町村に達している。  
佐賀県にも佐賀市、神埼市、武雄市、伊万里市、小城市、白石町などに飛来しています。  
お目にかかれたら、豊岡市のコウノトリの郷へ連絡して下さいネ！

この3種類の情報はインターネット等で検索出来ます。覗いて見てください。



## 各地の探鳥会報告



### ■東よか干潟（大授搦）探鳥会報告（佐賀市）

①【日時】 2022年3月20日

【参加者】会員17名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ツクシガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ダイゼン、ハジロコチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ソリハシセイタカシギ、オオハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、コオバシギ、トウネン、ハマシギ、エリマキシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、トビ、チョウゲンボウ、ヒバリ、ハクセキレイ（38種）

【案内役より】

新型コロナまん延防止明け、久々の観察会です。無風、晴天の絶好の観察日和です。  
堤防を下りると今年越冬したソリハシセイタカシギ（アボセット）11羽。  
西に移動し、数日前からみられていたエリマキシギ。赤くなった夏羽のオオソリハシシギ。春の渡りが始まり、県外から多くの観察者が訪れる。  
久々の観察会で皆さんシギ・チドリを楽しまれました。

②【日時】 2022年4月19日

【参加者】会員21名 一般参加者2名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ツクシガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、シマアジ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ムナグロ、ダイゼン、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ソリハシセイタカシギ、オオハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、オバシギ、コオバシギ、トウネン、



ハマシギ、エリマキシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、コアシサシ、ミサゴ、トビ、ハヤブサ、ハシボソガラス、ツバメ（45種）

【案内役より】

冷たい空気だが好天です。堤防を下り西側に500mほど移動し、潮が満ちるのを待つ。中央部干潟上にクロツラヘラサギ、ヘラサギ、セグロカモメの群。次第に水際が近づき、夏羽の黒いツルシギ、赤いオオソリハシシギ、越冬したソリハシセイタカシギ（アボセット）2羽。ハヤブサの襲来にセグロカモメ、クロツラヘラサギを残し、鳥たちは一斉に飛び立つ。狩は失敗し、鳥たちは再び干潟におりる。満潮時に干潟は100m残り、鳥たちは飛び立たず、長時間観察することができました。

③【日時】 2022年5月1日

【参加者】会員14名 一般参加者2名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ツクシガモ、アカツクシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、シマアジ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、カラシラサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ムナグロ、ダイゼン、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、オオハシシギ、シベリアオオハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ツルシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、タカブシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、キョウジョシギ、オバシギ、コオバシギ、トウネン、アメリカウズラシギ、ウズラシギ、サルハマシギ、ハマシギ、キリアイ、エリマキシギ、アカエリヒレアシシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、コアシサシ、ハジロクロハラアジサシ、トビ、ツバメ

【案内役より】 (56種)

大型連休が始まり、堤防上には県外ナンバーの車やレンタカーが50台ほど駐車中です。100名を超えるバードウォッチャーが柵の前に並びます。

集合が9時、満潮が9時19分のため、急いで堤防を下りる。

まず、サギの群の中にカラシラサギを見つける。赤くなった夏羽のサルハマシギ、コオバシギ、オグロシギ。数日前に渡ってきたシベリアオオハシシギ5羽。

遠くにアカツクシガモを見つけ西に移動し、カモの群の中にスズガモ。

潮が引き始め鳥たちも遠くなり、早めに鳥合わせをして終了する。

参加者は少なかったが好天に恵まれた観察会でした。

## ■野母崎・樺島バードウォッチング報告（長崎県長崎市）

【日時】 2022年4月29日

【参加者】会員10名（案内役：宮原明幸）

【観察された野鳥】アカガシラサギ、アオサギ、アマサギ、チュウサギ、ミサゴ、トビ、カルガモ、キジ、キジバト、ツバメ、マミジロツメナガセキレイ、キマユツメナガセキレイ、シベリアツメナガセキレイ、キタツメナガセキレイ、台湾ハクセキレイ、タヒバリ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、コホオアカ、カワラヒワ、ス

ズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス (25種)

【案内役より】

朝から雨模様、野母崎に到着した時には大嵐！  
せっかくの遠征でしたが、今日の探鳥は無理と諦めましたが・・・皆さんの日頃の行いが良いのでしょうか？  
9時を過ぎた頃より雨が上がり日も射して来ました。  
嵐での足止めも有ったのか？ 渡り途中のたくさんの鳥と出会うことが出来た楽しい探鳥行でした。

(写真提供：馬場 清さん)



### ■黒髪山・竜門峡探鳥会報告 (有田町)

【日 時】 2022年5月8日

【参加者】会員8名 山の会&遍路道の会16名 (案内役：馬場 清)

【観察された野鳥】アオバト、キビタキ、コゲラ、オオルリ、ヤマガラ、シジュウカラ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、サンショウクイ、アオゲラ(声)、アカショウビン(声)、ソウシチョウ (14種)

【案内役より】

9時より有田町竜門峡山の家～黒髪山中腹までの野鳥探鳥会を開きました。今回は友好団体の「黒髪山山を守る会」と「黒髪山遍路道の会」との共催としました。野鳥の会会員8名、山の会+遍路道の会の方々16名で総数24名の集団でした。日曜日で登山者が多く、途中では度々離合が起きました。

随所で宮原支部長が野鳥の解説を佐賀弁混じりでされて、大いに好感を持たれました。野鳥の会加入の話もあり、ホームページを参考にして是非ご加入を、とお誘いしました。サンコウチョウはこれからでしょうか？



(写真提供：馬場 清さん)

### ■非会員様限定バードウォッチング 開催報告

①【日 時】 2022年3月27日

【会 場】佐賀県立森林公園 (佐賀市)

【参加者】非会員13名 (うち子供6人) (リーダー：会員5名)

【観察された野鳥】カワウ、カイツブリ、アオサギ、マガモ、カルガモ、ヒドリガモ、ミサゴ、オオバン、イソシギ、キジバト、ドバト、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、シロハラ、イソヒヨドリ、セッカ、ツリスガラ、シジュウカラ、ホオジロ、アオジ、アトリ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス (29種)

### 【案内役より】

今回は初心者あるいは非会員を対象とした観察会です。野鳥に興味を持ってもらい、できれば入会してほしいなと期待しての観察会です。

集合場所は休憩所。午前9時前から参加者が集まってきました。非会員と観察会のリーダーは、森林公園での観察会。他の会員はコアジサシのデコイの色つけ作業です。デコイはコアジサシの繁殖を期待して営巣地に設置します。

非会員は大人の方が7人。子供さんが6人でした。休憩所の真ん前の草地にツグミやアトリ。フィールドスコープの野鳥の姿に「見えたー」と喜んでもらえました。桜の古木にコゲラの開けた穴が残っていました。指を突っ込んでもらいます。「深いよ」。嘉瀬川の土手は春の花。子供たちは、お花摘み、鳥と花で楽しんでいました。ミサゴやカモの姿も見てもらいました。とにかく楽しんでもらえたのがよかったと思います。

②【日 時】 2022年4月10日

【会 場】佐賀県立森林公園（佐賀市）

【参加者】非会員12名（うち子供2人）（リーダー：会員6名）

【観察された野鳥】カワウ、カイツブリ、アオサギ、クロツラヘラサギ、カルガモ、トビ、オオバン、イソシギ、キジバト、ドバト、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、ヤマガラ、シジュウカラ、ホオジロ、アトリ、カワラヒワ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス（25種）

### 【案内役より】

快晴でした。日差しはやや強い。今回も非会員向けの観察会です。

4月からは、野鳥の会会員は100円。非会員は500円の参加費となりました。

まずは、休憩所前の草地でツグミの観察。アトリはすでに夏羽。上空を白い大きめの野鳥が5羽通過しました。クロツラヘラサギのようでした。

非会員の参加者は成人が10人。小さな男の子が一人。そして中学1年生の男子が一人。この中学生が実に熱心で知識も豊富。前日には自宅近くで、ミサゴが魚を捕るところを目撃したそうです。このような観察会を開催することで、野鳥に興味を持ってくれる人、そして野鳥の会に入会する方が増えることを期待します。



## 皆さんからのおたより

●小松 常光さん（唐津市相知町）

### （1）「庭先ウォッチ シジュウカラ&スズメバチ」

庭先で巣材のコケを集めていたシジュウカラは納屋の建っている石垣の穴に巣を作っていました。人がいないのを確認して巣穴にスポッと入っていました。

庭のシャクナゲに来たヒヨを撮ったらハチをパクリと食べる瞬間が写っていました。



ヒヨが良く来ると思っていたら蜜のほかにハチ狙いがあったようです。  
スズメバチの女王蜂が台所裏で巣作り産卵を始めていて観察中。 頭上1メートル。巣穴は少しずつ増えています。 画像には卵が写っていて女王蜂は睡眠時間に入った姿です。



巣材集めのシジュウカラ



ハチを食べるヒヨドリ



スズメバチ巣&卵

## (2) 「スズメバチ受難」

大惨事発生。 足が100もある怪獣が来てスズメバチ女王蜂の命を奪いました。  
九日夕方には第一期工事が完成しフラスコ、酒徳利を逆さまにした形に仕上げていたのに、十日朝、楽しみにして見に行ったら無残にもムカデの襲撃を受け、頭も胴体の一部も無くなっているではありませんか。 友達を亡くして心に穴が空いた心境です。  
心からご冥福を祈ります。 自然界は生き残りが難しいようです。



九日夕方（第一期工事完了）



十日朝 惨事



十日朝 亡骸

## (3) 「カメラでウオッチング from “OUTI” Part1」

※支部報原稿として以外に定期的に届く写真メールを紹介するコーナーを作りました。

【石楠花に来たヒヨ】 昨日軒下で昼食中に眼前の真っ赤なシャクナゲにヒヨが来た。

吸蜜?? そばにあったコンデジカメラでやっとこさ撮れた。 ちょこまかと動くし木の表に出てこないのでもやっと1枚だけ撮れた。(4/11)

【テントウムシの恋】 田んぼ周りの仕事にテントウムシの恋を観てしまった。

カップルでズーッと歩き回っていた。(4/14)

【カエルの花見】 石楠花の花の上でカエル2匹が花見をしていた。 日射しが気持ちいいのか眠たそう。(4/19)



シャクナゲに来たヒヨ



テントウムシの恋



カエルの花見

【ネモフィラ】 どこかの県には一面ネモフィラが咲く公園があるらしい。

今年は多めに栽培したので庭もにぎわった。 (4/21)

【花粉を集めたハチ】 庭の砂利の上で蜂がもがいていた。花蜂の種類と思うが集めた花粉団子を両方の後ろ脚にしっかり付けている。ミツバチの花粉集めとそっくりだ。(4/24)

【サル被害】 数日前サルにネギ苗を喰い荒らされた。 秋に植えるために食べ残して苗として確保していたのに・・・ 何日か前からサル集団が近くに来ているのは知っていたが、**赤い尻**を見せながら堂々と引き上げるのを発見した時は手遅れ。

1匹だけが立ち寄ったようだが何とも忌々しい。ロケット花火5発も負け惜しみの空砲に終わった。(4/27)



ネモフィラ



花粉を集めたハチ



サル被害のネギ

【穴熊親子】 先日朝方5時頃アナグマ(ムジナ)親子が来ていた。

寝所のそばで変な物音や声があるので廊下のサッシ戸を少おーしただけ開けて斜めに覗いたら茶色い大きな塊が動いていた。よく見るとアナグマが2頭でじゃれていた。

カメラを取って来て隙間から当てずっぽうに撮ったのがこの画像。子どもは吾輩の顔を覗ながら眼前を二度往復。 2頭は側溝の小さい穴から消えて行った。(4/30)



アナグマ親子



ムジナの子

●「春の渡り・見島バードウォッチング」・・・宮原 明幸さん（佐賀市）

5月5日～7日、日本海の離島「見島（山口県萩市）」へ渡り途中の鳥と会って来ました。今回は参加者が10名。好天气に恵まれたのは良かったのですが、鳥達も島に下りずに通り過ぎたようで鳥影は大変少なく、鳥見には逆に残念な結果で終わりました。

【観察出来た鳥】ウミウ、カルガモ、コガモ、ウミスズメ、オオミズナギドリ、ウミネコ、カモメ sp、ゴイサギ、アカガシラサギ、アマサギ、コサギ、チュウサギ、ダイサギ、アオサギ、タカブシギ、アカアシシギ、イソシギ、チュウシャクシギ、タシギ、ミサゴ、ハチクマ、トビ、ハイタカ、ツミ、ハヤブサ、カラスバト、アオバト、キジバト、ツツドリ、ヨタカ、アマツバメ、カワセミ、ブッポウソウ、ツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、タイワンハクセキレイ、ビンズイ、ムネアカタヒバリ、サンショウクイ、ヒヨドリ、シロガシラ、レンジャク sp、ノゴマ sp、イソヒヨドリ、マミジロ、カラアカハラ、シロハラ、クロツグミ sp、セッカ、オオヨシキリ、エゾムシクイ、センダイムシクイ、キマユムシクイ、マミジロキビタキ、キビタキ、ムギマキ、オオルリ、サンコウチョウ、コサメビタキ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、キマユホウジロ、アオジ、ノジコ、シベリアアオジ、コホウアカ、カワラヒワ、シメ、ムクドリ、コムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

徳淵義実（鳥栖市）野鳥写真展 開催のご案内

北海道から石垣島まで会員メンバーの情報も頂きながら撮り溜めた野鳥写真から約70種を展示いたしますので是非お越し下さい。

【展示会場】 「風の館」 佐賀県みやき町大字蓑原 1003-1

電話番号：0942-94-5822 マップコード：37638109

【期 日】 2022年6月15日～6月29日（休館日：火曜日）

【時 間】 10時～17時

【展 示 者】 徳淵 義実さん（090-1873-6831）

【会場へのアクセス】

国道34号線「三養基高校入口」信号を鳥栖市方面へ300mほど進み、「中原橋」信号（角にローソン）を左折して150m

展示会場「風の館」 →



ハイイロチュウヒ



イスカ





## 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報



### ■加藤 芳隆さん（上峰町）

- 4月9日 【朝日山】ルリビタキ、アオジ、クロジ、シロハラ、ヒヨドリ、シジューカラ、メジロ、コゲラ、ハシブトガラス
- 4月9日 【白石町】コチョウゲンボウ、ツルシギ、エリマキシギ、セイタカシギ、キンクロハジロ、カルガモ、マガモ、ヨシガモ、ホシハジロ、コガモ、トビ、コサギ、ダイサギ、ツグミ、シロハラ、アオジ、カワラヒワ
- 4月10日 【荒尾干潟】ミユビシギ、ハマシギ、ダイサギ
- 4月17日 【東よか干潟】ハジロコチドリ2羽、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ4羽、ムナグロ、ダイゼン、キョウジョシギ6羽、トウネン100羽以上、ウズラシギ50羽以上、ハマシギ、サルハマシギ6羽、コオバシギ11羽、オバシギ18羽、キリアイ4羽、エリマキシギ3羽、オオハシシギ5羽、ツルシギ30羽以上、コアオアシシギ3羽、アオアシシギ、ソリハシシギ6羽、キアシシギ1羽、オグロシギ1羽、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、コシャクシギ3羽、クロツラヘラサギ25羽、ヘラサギ4羽、ダイサギ、アオサギ、ツクシガモ、ヨシガモ、ホシハジロ、カルガモ、アカツクシガモ、ウミアイサ、カワウ、カンムリカイツブリ



朝日山・クロジ



荒尾干潟・ミユビシギ



東よか干潟・サルハマシギ

- 4月23&24日【白石町】タカブシギ、セイタカシギ、コチドリ、イソシギ、セッカ、オオジュリン、オオヨシキリ、コムクドリ、ムクドリ、ツグミ、ホオジロ、ツリスガラ、コサギ、アマサギ、ダイサギ、アオサギ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、バン、オオバン、ハシビロガモ、カルガモ、コガモ、シマアジ、カイツブリ、トビ、カササギ
- 4月24日 【東よか干潟】メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、サルハマシギ、コオバシギ、オバシギ、オオハシシギ、アオアシシギ、ソリハシシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、セグロカモメ、ズグロカモメ、コガモ、ハシビロガモ、ツクシガモ、カルガモ、シマアジ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、カワウ、ハヤブサ



4月30日 【東よか干潟】アカツクシガモ まだ残っています。

5月1日 【東よか干潟】アメリカウズラシギ



アカツクシガモ (右上)



アカエリヒレアシシギ



アメリカウズラシギ

■八木 ひとみさん (佐賀市)

3月19日 【白石干拓地】アカツクシガモ、マガン、タゲリ

3月20日 【東よか干潟】クロツラヘラサギ、ヘラサギ

4月2日 【東よか干潟】オニアジサシ 【白石干拓地】エリマキシギ、ツルシギ



アカツクシガモ



マガン



クロツラヘラサギ



オニアジサシ



エリマキシギ



ツルシギ

4月3日 【井原山】ニリンソウ、ユリワサビ

4月9日 【白石干拓地】オグロシギ、シマアジ

4月16日 【大和町林業試験場】コサメビタキ、キツネ アオサギ

4月17日 【諸富町】コアジサシ

4月22日 【白石干拓地】ウズラシギ



ニリンソウ



ユリワサビ



キツネ



シマアジ



コサメビタキ



ウズラシギ

■秀島 泉さん (多久市)

4月22日、4月24日【唐津市】今季初のキビタキみ



最新情報

【九州初！ コウノトリが営巣】 白石町にコウノトリが営巣しました。九州では初めてのことで、佐賀県支部も白石町と協力して見守っていきます。



(写真提供：丹羽昭一さん)



## ● 近隣地区の探鳥会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報  
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

### ■ 日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

- ・福岡市西区今津：4/3 (日) 5/1 (日)
- ・福岡市春日公園：4/5 (火) 5/3 (火)
- ・福岡市大濠公園：4/9 (土) 5/14 (土)
- ・福岡市和白海岸：4/10 (日) 5/8 (日)
- ・筑紫野市天拝山：4/17 (日) 5/15 (日)
- ・福津市久末ダム：4/24 (日) 5/22 (日)

※上記の定例探鳥会以外に、月例探鳥会も実施されています。

詳しくは福岡支部のホームページをご覧ください。

### ■ 日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

- ・久留米市高良山：5/22 (日) 6/26 (日)
- ・小郡市花立山：6/5 (日)
- ・大牟田市諏訪公園：6/12 (日)

※上記の定例探鳥会以外に、企画探鳥会も実施されています。

詳しくは筑後支部のホームページをご覧ください。

お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>  
筑後支部 <http://grosbeak.blog.fc2.com/>



## 有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高 5m以上、午前 7 時頃から 12 時頃に満潮を迎える日時を掲載しています。

	時刻	潮高 (m)		時刻	潮高 (m)
6月1日	9:45	5.1	7月1日	10:04	5.1
6月2日	10:15	5.0	7月2日	10:37	5.0
6月12日	6:53	5.1	7月12日	7:21	5.1
6月13日	7:43	5.3	7月13日	8:19	5.3
6月14日	8:33	5.4	7月14日	9:15	5.5
6月15日	9:23	5.4	7月15日	10:06	5.6
6月16日	10:10	5.4	7月16日	10:52	5.6
6月17日	10:56	5.3	7月17日	11:35	5.5
6月18日	11:41	5.1	7月28日	8:41	5.1
6月28日	8:15	5.0	7月29日	9:20	5.2
6月29日	8:53	5.0	7月30日	9:55	5.3
6月30日	9:30	5.1	7月31日	10:29	5.3

### 満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

#### ■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

#### ■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

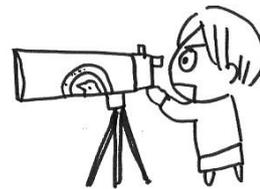
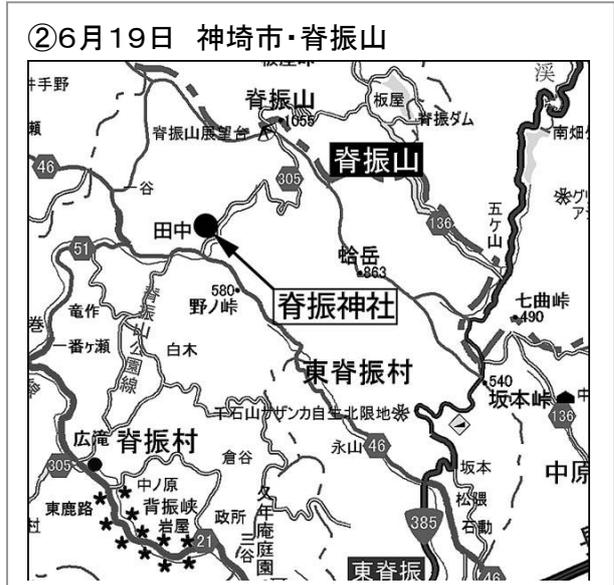
満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。)





# 探鳥会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！



## ～野鳥さが原稿募集中～

① 詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

② 投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯：090-5084-2649

(Eメール) f\_baba841@ybb.ne.jp





## 探鳥会などのご案内

(2022年5月下旬～8月)

### ①5月22日(日) 支部総会

[集合] 10:00 佐賀市東与賀町の東よか干潟  
ビジターセンター「ひがさす・レクチャールーム」  
支部の活動計画を決める大切な会ですので会員の皆様のご参加をお願いします。

### ③7月10日(日) 椛原湿原探鳥会(唐津市)

[時間&場所] 9:00  
椛原湿原駐車場(唐津市七山池原乙 789)  
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286  
[見どころ] 湿原の花やトンボ & 鳥たちの歌声を楽しみます。(トイレあり)

### ⑤8月7日(土)室内学習会

[集合] 9:30 佐賀市東与賀町の東よか干潟  
ビジターセンター「ひがさす」  
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085  
[内容] \*会員学習会\* 野鳥に関する知識を深めます。参加費無料。

探鳥会のお問い合わせは、佐賀県支部 web サイト(ホームページ)の「お問い合わせ」よりメール、又は宮原支部長の携帯電話(090-2507-7085)へ連絡して下さい。

### ②6月19日(日)

#### 脊振山探鳥会(神崎市)

[時間&場所] 8:00  
神崎市脊振町腹巻の脊振神社下宮駐車場  
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085  
[見どころ] 夏山で「オオルリ」「キビタキ」「カッコウ」の歌声を楽しみます。

### ④7月24日(日)

#### 雲仙・あざみ谷探鳥会(長崎県雲仙市)

[集合] 5:30 佐賀市大和町 石井樋公園の「さが水ものがたり館」  
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085  
[見どころ] 雲仙あざみ谷の水場を訪れる「オオルリ」「キビタキ」「クロツグミ」を観察します。  
※「さが水ものがたり館」より、車乗り合わせで「雲仙あざみ谷」へ行きます。事前申し込みが必要です。  
[申し込み] 担当の宮原さんまでお願いします。

### ⑥8月28日(日)

#### 東よか干潟(大授搦)探鳥会(佐賀市)

[集合] 8:00  
東よか干潟展望台(佐賀市東与賀町田中)  
[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225  
[見どころ] 繁殖を終え、渡りはじめた「シギチ」を観察します。(トイレあり)

## 共通事項

- ① 参加費(資料代、保険代)佐賀県支部会員 100円 非会員は 300円
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 の NHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～  
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル  
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)  
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)  
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>